



## 四柱推命による天賦能力診断-1

NOTE 1983/10/7

### ■能力5分類

#### 心の開放型

学校や社会に対し、何か役に立ちたいという奉仕の心があります。そのために、自分の持っている才能や能力を使いたいという心なのです。人がなかなか気づかない細かいことを、鋭敏に感じ取るセンスがあります。徹底したこだわりの職人、未来技術を担うエンジニア、宗教家、社会革命家の才能があります。動物園・TVのニュースなど何を見ても聞いても、この子の観察眼・意見を聞いてあげると才能が必ず伸びていきます。

### ■能力詳細

#### 心の開放型－鋭敏

心の開放型の能力ですが、どちらかという自分の才能を開放させた結果、人を見下したいという行動になりがちです。言葉が巧みなのですが、子供であればその動機まで判断できる時期です。人を馬鹿にしたりするような言葉が多ければ、間違い無くそういった心があります。しかし、自分の才能を開花させるための「努力」は惜しみませんので、今の複雑な世の中では、一芸に秀でた才能を発揮しやすいタイプと言えましょう。問題は才能を開花させる”動機・目的”をしっかりと教育することです。

### ■得意科目

#### 心の開放型

この子にはおおざっぱな教え方はいけません。教え方は細かければ細かい程、良いのです。先生や親がここまでくどく言わなくても思っている、この子は、気になる部分が沢山あるのです。悪く言えば、重箱の隅をつつくような説明も必要であるということです。細かい数値などを扱う科目すなわち数学や理科、技術などが得意です。または、その繊細な頭脳・感性を生かすことができる音楽や芸術などの分野も得意です。

### ■友達選び

#### 心の開放型

この子は、もともと心が開放されているので、自分の才能を発揮して認められたいという気持ちがあります。そのために人を馬鹿にしたり、キツイことを言ったりすることがあります。ですから、この子にふさわしい能力を持った友達は「管理型」または「好奇心型」です。管理型は、自分をきちんと自制することを教えてくれますし、好奇心型は、人から好かれるコツを教えてくれるからです。



## 四柱推命による天賦能力診断-2

NOTE 1983/10/7

### ■ゲームの仕方

#### 心の開放型

自分なりの意思や方針があるので、それに合わせたゲームにしてあげること。但し一度その方針を決定したら、頻繁に変更するのではなく、最後までその方針を貫きとおす姿勢でゲームをしましょう。それがこの子の能力の訓練になります。また、人とは違った意見や物事の見方が特徴ですので、あまり画一的なルールで管理しない方が良いでしょう。常識外れのイチローの振り子打法を育てるような、懐の大きい姿勢が先生や親には必要です。

### ■歯磨きの指導

#### 心の開放型

歯磨きをしなければならない！といった命令調では、この子はソッポを向いてしまいます。あくまでも遊びの一環として楽しく歯磨きをする習慣をつけさせることです。管理されるのが嫌いですから言葉使いは気をつけて！歯ブラシを毎週形の違うものに変えてみるとか、コップを季節ごとに変えてみるとか、洗面所の壁紙を楽しくするとか、電動歯ブラシを使ってみるとかの工夫をしてみましょう。

### ■叱り方の指針

#### 心の開放型

社会的な”善悪”と叱る”理由”を最初に明確にして叱ること。この子の発想は、奇想天外ですので、大人を驚かせることがあります。しかし、大人の固まった価値観が元になった、感情的な叱り方はだめです。手取り足とり、これ以上詳しくは叱れないという程度にまで詳細を考えてから叱ること。叱られる行動の背景にある動機まで分析する工夫が必要です。親や目上に、意外にうまく取り入ることが上手なので、それに騙されないこと。

### ■交通安全の指針

#### 心の開放型

細かいことに気が回る能力がありますので、無茶をしたり熱中しすぎて道路に飛び出す可能性は、それほど高くはありません。この子には、なぜ交通事故が起こるのか？ そのプロセスを、詳細かつ技術的に、説明してあげましょう。単に、〇〇したら危ないですよといった指導は効果がありません。交通事故に会ったらどうなるかを具体的な写真を見せたり、救急病院に行ってみる、といった”細かい工夫”が必要です。



## 四柱推命による性情・対応方法診断-1

NOTE 1983/10/7

### ■性情

- ・山岳 要領型

#### 【長所】

・本質が山岳の人は何と言ってもタフで逆境に強く、社交性があります。言いかえれば、順応性があり要領が良いため、学校の先生から信頼性を勝ち取るという性情があります。即断即決といった行動の敏捷さはありませんが一度決定したことは、最後まで辛抱強くやりぬく頑固さと勤勉さがあります。

#### 【短所】

- ・要領良くやろうと考えすぎて、強情になりやすく理屈っぽい傾向もあります。

### ■対応方法

- ・山岳 要領型

この子供は、要領よくうまく立ちまわることが得意ですので、社交性を伸ばしましょう。なるべく組織やグループの中に入れて友達付き合いをさせることが個性を伸ばします。親にも、先生にもなかなか本音を言わないので、本音を言ってきたらじっくりと時間をかけて100%の真心で聞いてあげることが基本です。多少のキツイ叱り方でも平気な子ですから、安心して叱って下さい。

### ■授乳

- 幼児期-授乳

母親とのスキンシップが何より重要です。目を見て授乳することもスキンシップです。黙って授乳しないこと。いつも優しく語りかけること。TVなどを見ながら授乳するのは論外です。

### ■愛情

- 愛情

この時期に結んだ縁は生涯消えません。逆にこの時代の愛情が足りないと、思春期になって異性に対し異常な性行動をとる傾向があります。つまり親から満たされなかった愛情を他の異性で満足させようとする異常行動をとります。女子高生がワルイ男に騙されて妊娠したり、男性であってもワルイ女に引っかかって責任を取らされたりする事件が起きます。この行動が同性に向けられた場合には、イジメをする側（本心は自分を愛して欲しい）になってしまう場合があります



## 四柱推命による性情・対応方法診断-2

NOTE 1983/10/7

### ■保育園

#### ●保育園と家での行動が違う

保育園では、無理してXXXXしなければならないという心情で行動している場合にそうなります。情のレベルが成長するまで家では甘やかせてあげましょう。時がくれば、自然に甘えなくなるものです。

#### ●五感教育

見る 聞く 触る 味わう 嗅ぐ という五感で自然の豊かさ、神秘、芸術を感じるものです。TVや絵本では、それは感じるできません。しかし親がまずそれに感動する豊かさがないと効果は半減します。花を見ても親が感動する豊かさが何よりこの時期の子供には必要です。

### ■小学校低学年

#### ●小学校3年まで

この時期には善悪教育を中心に徹底して行います。学校の成績さえ良ければ誉める親が多いのですが、これでは、成績さえよければ何をやっても良いという身勝手な大人・身勝手なエリートになってしまいます。善悪をハッキリとわからせるための体罰はこの年齢までは構いません。万引きや窃盗などは、近くの交番のお巡りさんに協力してもらって叱ってもらうことも良いでしょう。制服姿の警官は、子供にとっては怖い存在だからです。おとぎ話、神話、童謡、聖書物語など普遍性のある物語で良心に訴えかけるものが良いでしょう。この時大事なことは、親が心情を込めて話すこと。ただの本の棒読みではだめ。

### ■小学校の高学年

#### ●小学校4年から中学生まで

親の生き方の真似をする時期です。親の言葉を聞くよりも、親の行動を観察する時期です。暖かい家庭づくり。夢や希望を追求していく段階。自分の住んでいる地域の歴史などの研究を一緒にやることも良いでしょう。四国であれば弘法大師の話や神社の歴史を訪問するのも良いでしょう。北海道なら先住民族のアイヌ人に関する資料館を訪問するのも良いでしょう。物事を理論的に理解しようとするので、体系的に筋が通った話が重要です。親の行動と言うことが一致してなければ子供は親を尊敬できなくなる時期です。子供には勉強しなさいと言いながら親が勉強しないで深夜TVを見ているようでは、子供は納得しません。

### ■中学～高校

#### ●高校生になったら

1人前の人間として対応することです。もう親の権威で指示したりすること自体が無意味な年齢です。子供は自分が天から与えられた個性は何なのか？を知って将来設計をする時です。自分の人生に責任を持たなければならない時期です。親の個性や能力では、子供の個性は計ることができません。登校拒否の根本問題は、学校に行かないことではない。学校に行く目標がないことです。目標がないと行動する気にならないのは当然です。目標がないのに、学校に行くのは、ただ給与をもらうためだけに会社に嫌々ながら行くサラリーマン以上に面白くないことです。目標と一緒に探してあげましょう。



## 四柱推命による性情・対応方法診断-3

NOTE 1983/10/7

### ■ 1人子の場合の長所と欠点

#### ■ 1人っ子の場合

- ・辛いことに忍耐するタフさが不足、人に頼る癖がつき易い傾向。  
親はある程度距離をおいて育てる必要がある。  
集会や行事には積極的に参加させる。  
また男の1人子は、連れ子のある女性や風俗の女性と結婚するような坊ちゃん  
の傾向がある。
- ・1人っ子の利点として親と会話を多くもつので、早く精神が熟するという点もある。

### ■ 兄弟を差別してしまうと大変なことになります！

#### ■ 兄弟を差別すると

親の気に入る子供をどうしても優先して愛情をかけたくなるものです。しかし、ここには大変危険な罠があるのです。良くあるミスが「○○○ちゃんは、年上なんだから○○しなさい」という言い方をすることです。子供は好きで上に生まれてきた訳ではないのですから、こういった言い方は「じゃあ、今から下の子に生み変えて」といった反発心を持たすだけなのです。

子供には、愛情をかける順番があります。一番上の子を一番重視しなければなりません。一番愛するのが鉄則なのです。これに失敗するとどうなるかと言えば、上の子が下の子をいじめます。つまり兄弟間のイジメは、親の上の子の接し方に問題があるのです。逆に、上の子を一番愛するとどうなるかと言えば、上の子は満足して下の子の面倒を良くみるのです。

#### 具体例

- ・オモチャの1コ1コに所有権をハッキリさせること。
- ・下の子が上の子のモノを黙って取ったりしたら下の子を怒ること。
- ・”お兄ちゃんだから・・・”という文句で叱るのは禁句です。
- ・ケンカになる理由を双方から平等に聞くこと。
- ・なるべくなら兄弟ケンカには親が介入しないこと。



# 四柱推命による職業適性診断-1

NOTE 1983/10/7

## ■職業適性

### 心の開放型

鋭い感性を生かした技術職や開発職。こだわりの料理人、芸術家、音楽家などの芸能関係、品質管理、安全管理などの繊細さが要求される職業。例えて言えば、自動車の燃費をあと10%改良させるにはどうしたら良いのか？を研究開発するような改良型の職種が適性です。組織の中間管理職には向きません。企業のオーナーか組織の中では部下をもたない1匹狼的専門職。人間の管理は不得意なので、組織人を要求される職場では難しいものがあります。

## ■同じ能力の目標となる有名人

### 心の開放型

オープンな心で物事に取り組む才能です。その才能を生かして社会に名を残したいという欲望は人よりも強いものがあります。その結果興味をもった分野の技術やノウハウの習得は早い。スポーツの分野では、イチロー（日本が誇る打者）、新庄剛志（天才肌の野手）、堀内恒夫（200勝投手）。ビジネス分野では、水道のように安くて品質の良い電気製品を日本中に普及させることが目標（つまり社会に役に立ちたいという才能）だった松下幸之助があげられます。型にはまった管理組織からは飛び出す傾向です。

## ■野球で適性を例えると

### 心の開放型

型にこだわらない自分のセンスで打つ職人気質のバッターの能力です。チームのために自分を犠牲にするのは好みません。監督から犠牲バントのサインが出れば、反抗したい気持ちになってしまいます。自分の才能やセンスを試合でアピールし、才能を見せつけることで、納得し自分の存在感を確かめたいのです。ですから人の真似をしようということはありませんし、敵に対し競争心をむきだしにすることもありません。お金よりも、如何に自分の才能を磨くかを最優先するタイプです。



## 四柱推命による職業適性診断-2

NOTE 1983/10/7

### ■適性を歴史上の人物に例えると

心の開放型

織田信長・・・時代の常識をことごとく打ち破り、この時代に自分なりに世界戦略を練っていたとは驚くべき才能です。型にはまらない、型破りの考えをこの子はもっていますので、親の常識や経験でこの子を判断しないように。むしろこの子の感性をなるべく認めてあげる大きな心が親や先生には必要です。無理に大きな会社に就職させようとしたりするのは良くありません。



### ■適性をアリとキリギリスに例えると

心の開放型

もともと心が開放されていますので、人との比較などには関心がなく、自分の関心があることには、とことん凝ってしまう子です。ですから無我夢中になってしまうと、先のことなどを忘れて、趣味嗜好に走ってしまう傾向があります。決して悪い気持ちはないのですが、どうしてもこの子はその場限りの楽しみを選択しがちですからキリギリスに分類できます。決して怠け者という意味ではありませんので、ご安心を。



## 四柱推命による いじめ診断

NOTE 1983/10/7

### ■いじめをする方？ それともされる方？

#### 心の開放型

この子は、もともと心が開放されているので、いじめる気持ちはなくても、遊び心で弱者をいじめることがあるかもしれません。しかし本人は決してそういう気があるわけではありません。この子の場合、もしいじめる方であれば親や先生が厳しく叱っても良い子です。人の心に遠慮なく入っていくタイプで、意外に人を傷つけやすいので、このチャンスに徹底的に指導することです。善悪の感覚が麻痺するようなTVやビデオ、ゲームなどは極力させないことです。

### ■いじめ・・・家庭環境が原因

イジメは、ストレスの発散の結果おこるものです。大人でも子供でもストレスを発散させないと生きていけないのは同じです。子供のストレスの原因のNo1が家庭です。言い換えれば家庭が楽しくないのです。

家庭が楽しくない原因としては、以下の通りです。

- (1) 夫婦の仲が悪く、夫婦のケンカが多いので、子供がストレスを溜めている。
- (2) 親との触れ合いが少ない。共稼ぎで、子供と十分に触れ合う時間がない。特に乳幼児の期間のスキンシップ不足は大人になってもストレスはひきずります。
- (3) 自分を認めてくれる人がいない・・・劣等感が強く、自分は誰からも必要とされてないと感じる時、子供は自己の存在を示すためイジメをすることがあります。動物をいじめたりする場合があります。

### ■いじめ・・・夫婦関係が原因

(1) 母親は父親のいない時にどう子供に接するか？が重要です。父親を絶対的に支えていくという心情。父親は社会のため、日本のために働いているという父親の公的存在を意識させるような誉め方をすること。父親のいない時の、母親と子供の間で話した父親の印象は深く子供の心に残るものです。

(2) 父親は母親のいない時にどう子供に接するか？が次に重要です。母親を絶対的に信じて愛しているということを聞かせる。母親は全ての愛情を家庭に捧げているという愛の基であることを意識させるような誉め方をすること。母親のいない時の、父親と子供の間で話した母親の印象は深く子供の心に残るものです。

### ■大人同士の人間関係

(1) 子供の母親同士が仲が良いとイジメは起こらないのです。子供同士の関係が変だと思ったら、まず親同士で一緒に食事するなど関係を深めること。

(2) 学校の先生と親が仲が良いと学級崩壊は起こらない。学校の先生の20%が精神疾患で病んでいる時代です。不安一杯で、力づくでクラスを押さえようとしたり、逆にまとめることを放棄する先生もいます。でもあまりにひどい場合は、クラスを持たせてもらえない先生も多いのです。クラスを持たせてもらえる先生は、それだけの能力があると信じ、率先して先生との会話や話し合いを持つようにしましょう。



## 四柱推命による体調バイオリズム

NOTE 1983/10/7

### ■落ち着きがないと学校の先生から言われたら

#### 心の開放型

落ち着きがないその内容を、正確に観察してください。この子の場合、神経が高ぶると、親や先生がカチンとくる攻撃的な発言をしやすく、またしゃべりまくるといったタイプです。ですからそういった意味での落ち着きがないという評価は、あまり気にする必要はありません。しかし、運動会や遠足、学芸会などのイベントの前日など、緊張したり神経質になる日に特に落ち着きがないと思ったらアトピーの可能性を疑って下さい。他の子に比べアトピーが表に表れやすい体質です。

### ■心と体の傾向

#### 心の開放型

神経が過敏になり悩みがちで、食欲が減退し、免疫が弱くなり、回復が遅れます。ムラが特に目立ち、睡眠が浅く体力が維持できない為、だらだらしてしまいます。体に良い物に気遣う事も必要ですが、食べなければという義務感を与えるとさらに追いこまれます。本来は生真面目で、期待に応えようと気持ちだけが焦ってしまいます。体調の変化に合わせたメニューと接し方が影響します。とにかく、食が細くなるのが問題ですから、少量でも栄養が吸収できる物を食べさせましょう。体調が優れない時は、叱咤激励よりも安心させる言葉掛けが大事。食欲のない時には視覚的に工夫を凝らし、楽しみながら食べさせてあげましょう。この子は、アレルギーが現れなくても、心因性でアレルギーが現れることが多く、親の必要以上の過大な期待や家庭不和、環境からアトピー症状が現れることもまれではありません。

### ■アトピーに対する認識

#### ■アトピーとは？

皮膚に出るタイプと器官に出るものがある。皮膚に出る方が軽症。器官に出ると喘息（呼吸が苦しくなる）となる。

#### ■アトピーだと知らないとどうなる？

集中力をつけさそうとして、無理にお稽古事をやらせて悪化する例も多い。本人にストレスが溜まって悪化するだけの結果に終わる。小学校の4年生以上だとイジメに参加したり、イジメられたりといったことが多くなる。いずれもアトピーによるストレスが原因。学校の先生からは、不良の傾向と判断されやすくなる。精神病の傾向があるとも判断される例もある。



## 四柱推命による体調バイオリズム

NOTE 1983/10/7

### 2016年10月の体調



### ■アトピーのサイン

#### 心の開放型

急に怒り出したり落ち込んでみたり、感情の起伏がはげしくなります。今まで外出好きだった人は、家にこもりがちになり人との接点を持ちたがらなくなります。逆に外出好きの人は、外向的となり刺激を求め始めます。お金の使い方にも気をつけましょう。呼吸と体の代謝がうまくいかないため、症状が軽いうちは本人も気づかないままテンションがあがり気前が良くなります。交友関係に関する出費が増えたり、電話やインターネット、メールなどの料金が跳ね上がることもあります。普段は、まじめな良い子でもこんなところにアトピーの影響があらわれ、不良と勘違いされる場合があります。こんな時は、アトピーを疑ってみましょう。